

学 年 6 年 1 組

氏 名 山中識温

題 名 節電の方法について

本 文 20 行程度

僕たちの周りでは最近節電やSDGsという言葉をよく聞きます。ではそもそもSDGsとは何なのでしょう？SDGsとは簡単に言うと「持続可能な目標」ということで持続可能とは何かをし続けられるということです。SDGsは僕たち人間が一つしかないこの地球で暮らし続けられる「持続可能な世界」を実現するための目標のことです。では目標を達成するための方法とは具体的にはどんなことでしょうか？それは「節電」です。節電はSDGsを達成するために欠かせないことです。節電をするだけで17個あるうちのほぼすべての目標を達成できると僕は思います。なぜなら節電をするとエネルギーを無駄なく使いこなせるようになります。親が節電をするように子供に呼びかければ、その子供に子供ができたときにその子供にも節電を呼びかけるようになります。こうして好循環が生まれると僕は思います。これからの世界を担っていく子供に節電を呼びかけて、SDGsを達成できるようにしていきたいと思います。具体的な節電の方法は、「冷蔵庫を開けたらすぐ閉める」、「電気をこまめに消す」そして、「ほかの人に節電を呼びかける」です。そして、SDGsを達成するためにできることはほかにもいろいろあります。それは自分自身で電気を生み出すことです。「自分自身で電気なんて作れない！」そう思う人もいます。しかし電気を生み出すのは意外と簡単なんです。なぜなら今は家にソーラーパネルを無料でつけられるサービスをやっている店もあるからです。しかもソーラーパネルはたくさんの電気を生み出すことが出来ます。そしてソーラーパネルは長い期間電気を作り出すことが出来ます。それがソーラーパネルを設置するメリットです。皆さんも節電や自分で電気を生み出してSDGsに貢献してみてくださいはいかがでしょうか。